

平成21年12月25日  
文 部 科 学 省

## 仕事と生活の調和を推進するための主な取組

文部科学省においては、「仕事と生活の調和憲章」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針」等に基づき、以下のような取組を実施している。

数字は21年度予算額

### 1. 就労による経済的自立

#### 一人ひとりの勤労観、職業観を育てるキャリア教育を学齢期から行う

##### 学校における指導

各学校においては、子どもたち一人ひとりの勤労観・職業観を育てるため、子どもたちの発達段階に応じて、学校の教育活動全体を通じた組織的・系統的なキャリア教育に取り組んでいる。

今後、改正教育基本法（「職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと」を教育の目標として新たに規定。）や新学習指導要領等を踏まえ、更なる指導の充実を図る。

##### 発達段階に応じたキャリア教育総合支援事業

156百万円

児童生徒が勤労観・職業観を身に付け、主体的に進路を選択・決定できるようにするため、小・中学校の発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育プログラムの開発、高等学校、特に普通科高校におけるキャリア教育の充実方策にかかる調査研究を実施する。

（平成21年度実施箇所数：発達段階に応じたキャリア教育支援事業 6地域  
高等学校におけるキャリア教育の在り方に関する調査研究 119校）

##### 小学校におけるキャリア教育の指導内容の充実

15百万円

小学校におけるキャリア教育を推進するため、小学校教員を対象とした、キャリア教育の指導内容・指導方法・各教科等との関連について、中学校における指導との系統性を確保するための指導資料を作成・配布。

（平成21年度配付冊数：25,000部（予定））

## 目指せスペシャリスト（スーパー専門高校）事業

106百万円

社会や地域のニーズに応じて、スペシャリストの育成のために先導的な取組を行う専門高校等を支援。

（平成21年度実施箇所数：32校）

## 地域産業の担い手育成プロジェクト

335百万円

専門高校と地域産業界が連携して、ものづくりや食・暮らしを支え、地域産業を担う専門的職業人の育成を関係省庁（経済産業省、国土交通省、農林水産省、水産庁）と共同で実施。

（平成21年度実施箇所数：56地域）

## 2. 多様な働き方の選択

### 1. 働く意欲と能力のある女性の再就職や就業継続を支援、促進する

#### 女性研究者支援モデル育成（科学技術振興調整費）

1,750百万円

女性研究者がその能力を最大限発揮できるようにするため、大学や公的研究機関を対象として、研究環境の整備や意識改革など、女性研究者が研究と出産・育児等を両立し、その能力を十分に発揮しつつ研究活動を行える仕組みを構築するモデルとなる優れた取組を支援。

（平成21年度実施箇所数：35機関）

#### 女性研究者養成システム改革加速（科学技術振興調整費）

500百万円

多様な人材の育成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、特に女性研究者の採用割合等が低い分野である、理学系、工学系、農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速。

（平成21年度実施箇所数：5機関）

#### 出産・育児による研究中断からの復帰支援（特別研究員事業）

393百万円

出産・育児による研究中断後に、円滑に職場復帰できるよう、（独）日本学術振興会の特別研究員事業において研究者を支援。

（平成21年度支援対象人数：90人）

- 2. 多様な働き方に対応した保育サービスの充実等多様な子育て支援を推進する
- 3. 地方公共団体等による育児・介護の社会的基盤づくりを支援する

#### 家庭教育支援基盤形成事業

学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金14,261百万円の内数

身近な地域における家庭教育支援を広く実施するため、「家庭教育支援チーム」の定着を図るとともに、持続可能な支援を行うための地域人材を養成し、多くの親が集まる様々な機会を活用して学習機会を提供。

(平成21年度実施箇所数：84箇所)

#### 訪問型家庭教育相談体制充実事業

354百万円

身近な地域における家庭教育支援を推進するため、地域の子育て経験者や専門家の連携による「訪問型家庭教育支援チーム」を設置し、家庭や企業を訪問して情報や学習機会の提供、相談対応を実施。

(平成21年度実施箇所数：108箇所)

#### 安心こども基金(認定こども園の設置促進)

平成20年度2次補正 1,000億円の内数(文科省・厚労省合計)

平成21年度1次補正 68億円(文科省)

認定こども園の設置促進を図るため、国から交付された交付金を財源に、各都道府県において基金を造成し、認定こども園の施設整備や事業に要する経費を助成。(平成20年度～平成22年度)

(平成21年度実績：平成22年度までの措置のため未定)

#### 子育て支援推進経費(私立高等学校等経常費助成費等補助金)

4,617百万円

預かり保育を実施する、あるいは子育て支援活動を推進する私立幼稚園に特別な助成を行う都道府県に対して補助する。

(平成21年度実績：未定)

## 放課後子ども教室推進事業（「放課後子どもプラン」の推進）

（委託事業分）127百万円

（補助事業分）学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金14,261百万円の内数

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の多様な方々の参画を得て、学習活動や様々な体験・交流活動等を推進する取組を、厚生労働省と連携した総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」として実施。

（平成21年度実施箇所数：8,719箇所）

4．多様な教育訓練システムの充実等、職業能力の形成支援に係る労働市場の社会的基盤を整備する。

社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム 1,764百万円

大学等における教育研究資源を活用した、社会人の再就職やキャリアアップ等に資する優れた実践的教育プログラムの開発・実施を支援。

（平成21年度実施箇所数：155件）

実践型学習支援システム構築事業 140百万円

学習相談や学習機会の提供等により、就業や起業、社会参加等に至るまで、一貫して支援する実践的な学習支援システムを構築。

（平成21年度実施箇所数：7件）